

中国文化史セミナーへのお誘い

下町の文化

—北京の街角から

この40年、北京は激変しました。高層ビルの乱立と自動車の渋滞、空にはどんよりとスモッグが漂っています。経済の発展とともに人々の生活は豊かになりました。しかし、ビルの地下やスラム化したマンションには、地方出身の農民工が日々の生活にもあえいでいます。

夜になると、街中の小さな公園や広場に、大勢の人々が集まってきます。そして鳴り響くアコーディオンやギター、ハーモニカの音を背景にダンスや体操、輪投げに興ずる人々がさんざめきます。そんな北京の姿を、ビデオやスライドの実景を通して見てみたいと思います。

日 時：3月13日（日）10：00－12：00
会 場：神戸舞子学院（JR舞子駅より徒歩で南西へ5分）
会 費：1,000円（学生は500円）
講 師：山田敬三（神戸大学名誉教授）

文化講座《「故郷」の作家—魯迅を読む》

/講師：山田敬三（神戸大学名誉教授）

4月2日（土）より第一土曜で全10回、神戸舞子学院にて開講致します。
テキスト代として6,000円をお支払い頂くだけで、受講料は不要です。

使用テキスト：
・魯迅作品の日本語訳本
・DVD「魯迅とその時代」
・著書「魯迅の世界」その他

（上記の作品ををお持ちの場合は後日清算いたします）

電話&FAX :078-955-7016
メール :maikogakuin@hyogo.zaq.jp
ホームページ:http://www.maikogakuin.com

